

真庭市バイオ液肥濃縮施設整備工事の優先交渉権者の決定について



現在の技術提案時の完成イメージのため、今後変更する場合があります。

優先交渉権者：菱冷・梶岡特定建設工事共同企業体

プロポーザル審査総合評価の結果 76.15 点/100 点
内訳（非価格要素審査点 46.15 点/70 点 価格要素審査点 30 点 / 30 点）

1. バイオ液肥濃縮施設整備事業者選定について

優先交渉権者選定のための審査等は、バイオ液肥濃縮施設整備工事プロポーザル審査委員会で実施しました。

表1 選定委員会の委員構成

区分	氏名	所属・役職
委員長	藤原 健史	国立大学法人岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
委員	大土井 克明	国立大学法人京都大学大学院農学研究科 助教
	駄田井 久	国立大学法人岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
	中村 真人	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 上級研究員
	田村 啓二	真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合 事務局長
	木村 辰生（欠席）	真庭市産業観光部長
	今石 久嗣	真庭市生活環境部長
	芦川 徹	真庭市産業観光部農業振興課長

表2 優先交渉権者選定までの経緯

日付	内容
令和4年4月8日	公告(募集要項の公表)
令和4年4月28日	参加資格確認申請書 提出期限
令和4年5月27日	技術提案書 提出期限
令和4年7月13日	見積書提出期限
令和4年7月15日	審査委員会(プレゼン及びヒアリング、総合評価)

2. バイオ液肥濃縮施設における濃縮液肥生産量の計画（1年間）

一次濃縮液肥 (全窒素量：0.47%程度)	360m ³ (通常) ~ 540m ³ (最大)
二次濃縮液肥 (全窒素量：2.5%程度)	480m ³ (通常) ~ 720m ³ (最大)

3. 建設スケジュール（予定）

現在、市と優先交渉権者で、契約に向けた協議を進めています。なお、詳細な工程については、整備事業者と協議後に決定する予定です。



4 . プロポーザル審査総合評価の結果について

優先交渉権者の選定は、公募型プロポーザルにより実施しました。応募があったのは、1 共同企業体でした。非価格要素審査点と価格要素審査点の合計によって総合評価値を算出し、優先交渉権者を選定しました。

非価格要素審査では、非価格要素提案書類と応募者へのヒアリングを行ない、評価した結果は、表 3 のとおりです。また、価格要素審査点の算定結果は表 4 のとおりです。

上記の非価格要素審査点と価格要素審査点を合計して総合評価値を算定し、表 5 のとおり、非価格要素審査点が 35 点以上（合格基準）であったことから、菱冷・梶岡特定建設工事共同企業体を優先交渉権者として選定しました。

表 3 非価格要素審査点の算定結果

審査項目		配点	菱冷・梶岡 特定建設工事共同企業体
1.施設整備に関する事項	全体配置計画、車両・来場者の動線計画	4	2.80
	設備・機器等の配置計画、作業動線計画	4	3.00
	メタン発酵消化液の濃縮計画	8	4.80
	工事施工計画	4	2.20
2.施設の運転・維持管理に関する事項	施設の安定稼働に関する実現方策	5	3.50
	運転管理計画	5	3.75
	施設の長寿命化対策、補修費の低減化対策等	8	5.20
	運転指導計画、アフターサービス体制	8	4.80
3.周辺環境との調和・環境保全、災害対策等に関する事項	臭気対策	4	2.80
	施設の外観デザイン計画	4	2.80
	施設の強靱化対策、災害発生時の対処方策	8	4.80
4.その他	地域経済への配慮・貢献	6	4.20
	その他特筆すべき優良提案	2	1.50
非価格要素審査点 A		70	46.15

表4 価格要素審査点の算定結果

	菱冷・梶岡 特定建設工事共同企業体	最低見積価格	予定価格
見積価格	1,218,000,000 円	1,218,000,000 円	1,220,000,000 円
価格要素審査点 B	30.00 点		

消費税及び地方消費税額を含めない

表5 総合評価値の算定結果

	菱冷・梶岡特定建設工事共同企業体
非価格要素審査点 A	46.15 点
価格要素審査点 B	30.00 点
総合評価値 A + B	76.15 点